

グループホームやまと なでしこだより

米子市淀江町佐陀1015-14
電話 0859 (21) 0371
E-mail gh-yamato@med-wel.jp



ル・ソラリオン名和
ホームページ用
QRコード

～グループホームやまと理念～

「住み慣れた地域で、出来る事を共に喜び合う愛あふれるグループホーム」

◆ 父の日 ◆

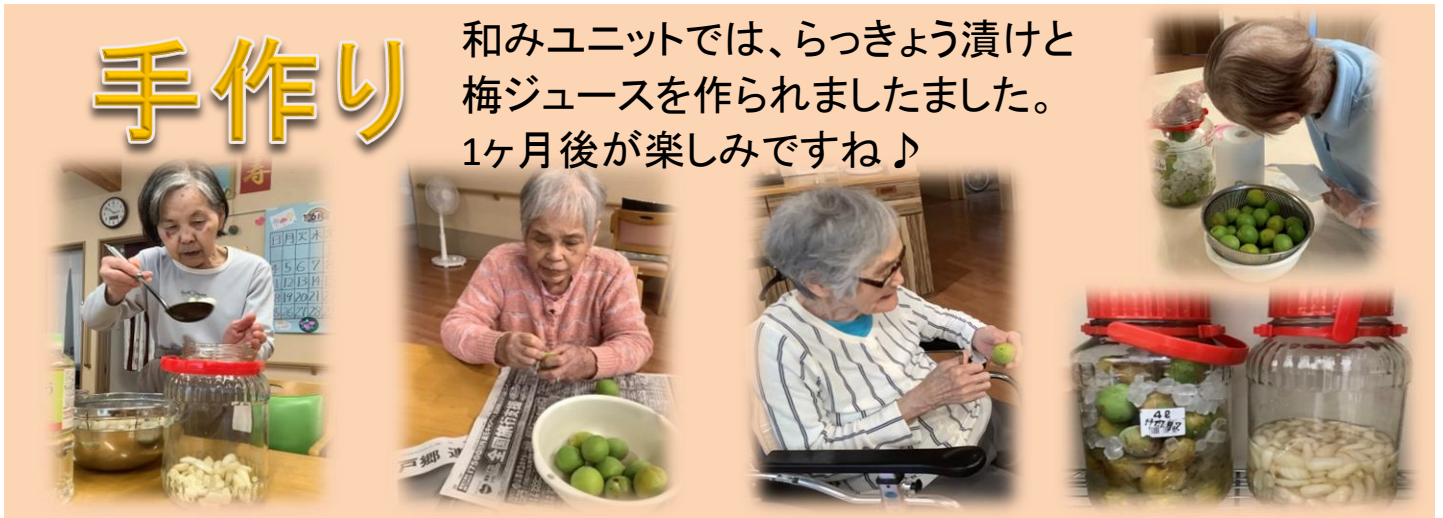


6月18日に、ささやかな
お祝い行事を行いました。



手作り

和みユニットでは、らっきょう漬けと
梅ジュースを作られました。
1ヶ月後が楽しみです♪



臨床美術

皆さん、作品作りを集中して取り組まれました。
素敵な作品が出来ました。



認知症の症状別特徴

代表的な認知症は「アルツハイマー型認知症」「脳血管性認知症」「レビー小体型認知症」「前頭側頭型認知症」です。

・アルツハイマー型認知症

アルツハイマー型認知症は、認知症患者の約半数を占めていると言われています。

脳の中に蛋白質が溜まり、正常な脳の神経細胞を壊して脳を萎縮させる病気です。脳の萎縮は徐々に進行します。短期記憶をつかさどる海馬に起こると、体験したこと自体を忘れてしまう記憶障害が起こります。記憶障害が起きると、新しいことを覚えられなくなります。また、年月日や時間、季節などの感覚が薄れていく見当識障害と言われる症状も出てきます。さらに進むと、今自分がどこにいるのか、人や物が分からなくなり理解力や判断力が低下していきます。

・脳血管性認知症

脳血管性認知症は、アルツハイマー型の次に多く、約20%程度を占めている認知症です。脳梗塞や脳出血など、脳の血管障害によって脳の神経細胞がダメージを負う事で発症します。脳の血管が詰まって梗塞巣が増えたり大きくなったりするごとに、徐々に脳の機能が低下することで認知症や運動障害が引き起こされます。

生活習慣病が原因で引き起こされます。比較的男性に多く見られる症状です。

・レビー小体型認知症

レビー小体というたんぱく質が脳内にたまることで起こる脳の萎縮が原因だと言われています。脳の神経細胞が減少することで発症し、早い方だと40歳頃から症状が現れるそうです。レビー小体が脳幹に溜まると手足のふるえなどパーキンソン症状が発生します。進行速度が速く、発症後の平均寿命も短いです。

・前頭側頭型認知症

前頭側頭型認知症は若年層に起こりやすい認知症です。ピック病ともよばれます。平均的な発症年齢は55歳前後で70歳以上の発症率は非常に低いことが特徴的な認知症です。発症すると社会的な行動がとれなくなったり怒りっぽくなるなど人格が変わってしまったり同じことを繰り返す等の症状がでるそうです。

◆認知症を発症する要因となる原因疾患は、70種類以上もあると言われています。